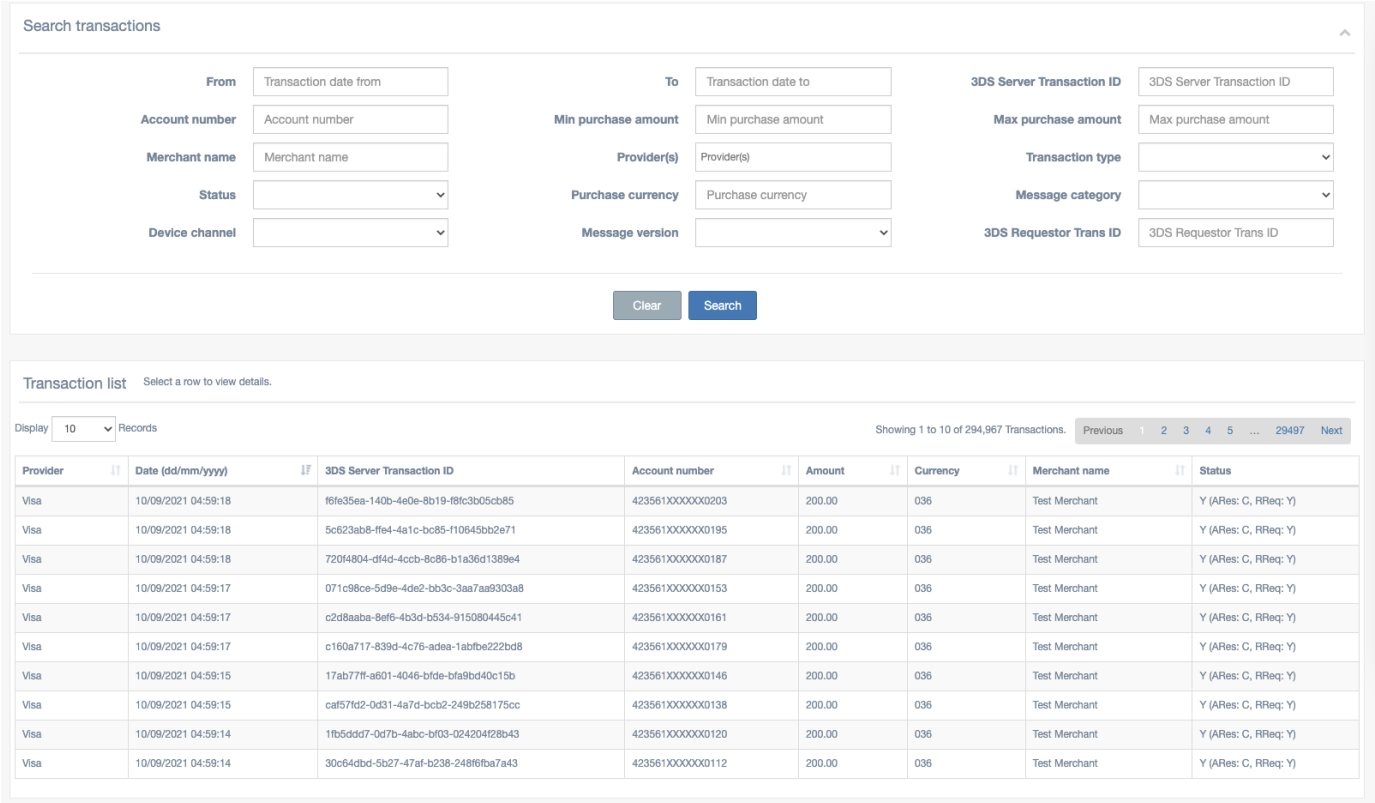
取引を表示

3DS2での取引

Transactionsは、左側のメニューからアクセスでき、3つのセクションがあります。

- 取引を検索
- 取引のリスト
- 取引の詳細
- 取引メッセージ



取引を検索

このセクションでは、特定の取引について、データベースから検索できます。取引に関する情報を入力することで、取引をフィルタリングできます。フィールドには以下が含まれます：

- **From** - 指定した日付以降の取引のみが含まれます
- **To** - 指定した日付以前の取引のみが含まれます

Copyright ©2026 GPayments Pty Ltd. All rights reserved.

- **3DS Server Transaction ID** - 指定した取引IDの取引のみが含まれます
- **Account number** - カード会員のカード番号による取引のみが含まれます（PANまたはトークンによって表される場合があります）
- **Minimum purchase amount** - 指定した金額を超える取引のみが含まれます
- **Maximum purchase amount** - 指定した金額未満の取引のみが含まれます
- **Merchant name** - 指定した加盟店によって処理された取引のみが含まれます。加盟店名はDSに登録されているものと一致する必要があります。
- **Provider(s)** - 指定した１つまたは複数の国際ブランドによって処理された取引のみが含まれます。
- **Transaction Type**-特定のトランザクションタイプのトランザクションのみが含まれ、デフォルトではすべてが含まれます。
  - **Production:** このオプションを選択すると、本番Directory Serverプロファイルを使用して行われたすべてのトランザクションのみを表示します。
  - **TestLabs:** このオプションを選択すると、GPayments TestLabs Directory Serverプロファイルを使用して行われたすべてのトランザクションのみを表示します。
- **Status** - 指定した結果ステータスの取引のみが含まれます（例： `Transaction Successful` の場合は"Y"など）
- **Purchase currency** - 指定した通貨で実行された取引のみが含まれます。これは通貨コードで定義されます
- **Message category** - PA（決済）またはNPA（非決済）のいずれかの取引のみが含まれます
- **Device channel** - 指定したプラットフォームで処理された取引のみが含まれます （例： ブラウザ、デバイス、3RI）
- **Message version** - 指定したEMVメッセージバージョンの取引のみが含まれます
- **3DS Requestor Trans ID** - 指定した取引IDの取引のみが含まれます

目的のフィルタを設定し、**Search**をクリックすると、**Transaction List**の下に結果が表示されます。**Clear**をクリックすると、フィールドがリセットされます。

取引のリスト

取引リストには、すべての取引、または上記の検索パラメータのいずれかを選択した場合はフィルタリングされたリストが表示されます。

Copyright ©2026 GPayments Pty Ltd. All rights reserved.

表示される取引の詳細は以下のとおりです：

- **Provider** - 取引に使用された国際ブランド
- **Date** - 取引が処理された日時
- **3DS Server Transaction ID** - 特定の取引の3DSサーバー取引ID
- **Account number** - 取引に使用されたカード番号の全桁。PANまたはトークンで表される場合があります。

> **重要**
>
> **認証APIv1**で実行された取引においては、カード番号(PAN)の全桁が暗号化されデータベースに保存されます。**認証API v2**で実行された取引においては、カード番号(PAN)はトランケート形式で保存されます（上6桁と下4桁のみが保存され、他全桁は削除されます）。なので、使用するAPIバージョンによって、検索結果には入力された**Account number**と一部だけマッチする取引が表示される場合があります。取引を正確に特定する必要がある場合、他の絞り込み条件とあわせて検索することを推奨します。

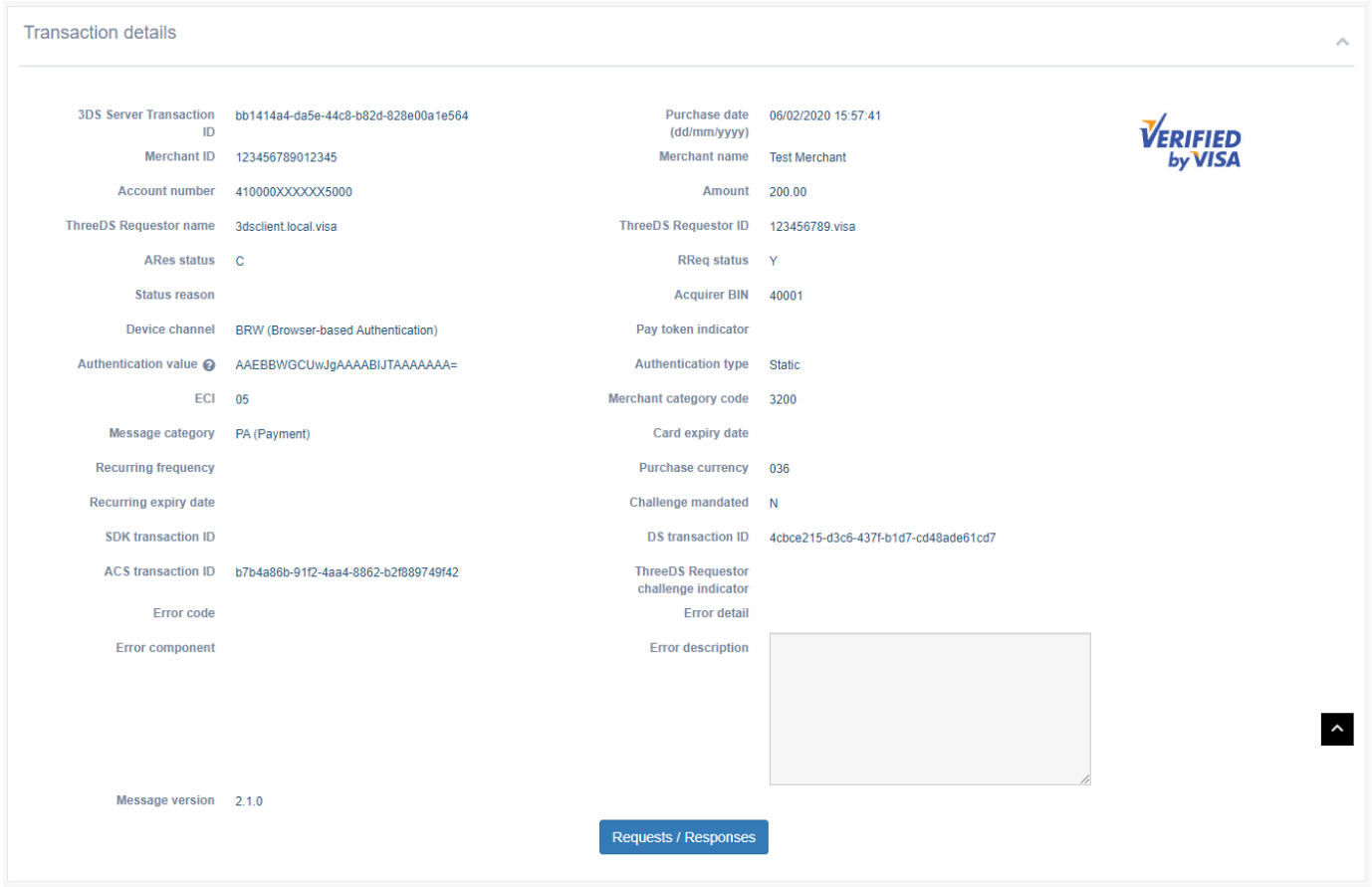
- **Amount** - 取引の購入金額
- **Currency** - 取引が処理された通貨コード
- **Merchant name** - 取引を処理している加盟店の名前
- **Status** - 取引に対して返された認証結果。以下のフォーマットが使用されます：
  - **Frictionless (i.e. no challenge)** - "*最終ステータス* (ARes: *AResステータス*)"、例： "Y (ARes: Y)"
  - **Challenge** - "*最終ステータス* (ARes: *AResステータス*", RReq: *RReqステータス*)、例： "N (ARes: C, RReq: N)"

取引行を選択すると、Transaction detailsセクションの下に詳細が表示されます。

取引の詳細

取引詳細には、取引リストで選択した取引の詳細が表示されます。

Copyright ©2026 GPayments Pty Ltd. All rights reserved.



表示される取引の詳細は以下のとおりです：

- **3DS Server Transaction ID** - 単一の取引を特定するために3DSサーバーによって割り当てられた、世界で1つだけの取引識別子です
- **Purchase date** - 購入の日時
- **Merchant ID** - アクワイアラーが割り当てた加盟店識別子。これは、3DSリクエスターに代わって送信されるオーソリゼーションリクエストで使用されるものと同じ値である必要があります
- **Merchant name** - アクワイアラーまたは決済システムによって割り当てられた加盟店名
- **Account number** - 決済取引のオーソリゼーションリクエストに使用されるカード番号。PANまたはトークンで表される場合があります。カード番号の上6桁と下4桁は表示され、残り桁は全て"X"と表示されます。
- **Amount** - 取引の購入金額
- **3DS Requestor name** - DSが割り当てた3DSリクエスター名。各DSが、各3DSリクエスターに個別に一意の名前を提供します。
- **3DS Requestor ID** - DSが割り当てた3DSリクエスター識別子。各DSが、各3DSリクエスターに個別に一意の識別子を提供します。

Copyright ©2026 GPayments Pty Ltd. All rights reserved.

- **ARes/RReq status** - 取引が認証済みの取引またはアカウント確認のどちらに該当するかを示します。考えられる値は以下のとおりです：
  - **Authenticated (Y)** - 認証確認が成功しました。
  - **Not Authenticated (N)** - 認証/アカウントが確認されませんでした。取引が拒否されました。
  - **Unauthenticated (U)** - 認証/アカウント確認を実行できませんでした。技術的またはその他の問題。
  - **Attempted (A)** - 試行の処理が実行されました。認証/検証されませんでしたが、認証/検証が試行されたことの証明が提供されます。
  - **Challenge Required (C)** - CReq/CResを使用した追加認証が必要です。
  - **Decoupled Authentication (D)** - チャレンジが必要です。Decoupled認証が確認されました。
  - **Information Only (I)** = 情報提供のみ。 3DSリクエスターからのチャレンジ要求が承認されました。
  - **Rejected (R)** - 認証/アカウント確認が拒否されました。イシュアーは取引/検証を拒否し、オーソリゼーションを試行しないように要求しています
- **Status reason** - Transaction Statusフィールドが指定された値を持つ理由に関する情報を提供します。決済チャネルについては、Transaction StatusフィールドがN、U、またはRの場合に必須です。非決済チャネルについては、DSで定義されている場合に条件付き必須です。可能な値は以下のとおりです：
  - **01** - カード認証が失敗しました
  - **02** - 不明なデバイス
  - **03** - サポートされていないデバイス
  - **04** - 認証頻度制限を超えました
  - **05** - 期限切れのカード
  - **06** - カード番号が無効です
  - **07** - 取引が無効です
  - **08** - カードレコードがありません
  - **09** - セキュリティ障害
  - **10** - 盗難されたカード
  - **11** - 詐欺の疑い

Copyright ©2026 GPayments Pty Ltd. All rights reserved.

- **12** - カード会員に取引が許可されていません
- **13** - カード会員がサービスに登録されていません
- **14** - ACSで取引がタイムアウトしました
- **15** - 信用：低
- **16** - 信用：中
- **17** - 信用：高
- **18** - 信用：最高
- **19** - ACS最大チャレンジ数を超えました
- **20** - 非決済取引はサポートされていません
- **21** - 3RI取引はサポートされていません
- **22** = ACSの技術的な問題 [V2.2.0以降]
- **23** = ACSによってDecoupled認証が必要と判断されたが、3DSリクエスターからは要求されていません[V2.2.0以降]
- **24** = 3DS Requestor Decoupled Max Timeを超えました [V2.2.0以降]
- **25** = Decoupled認証のための、カード会員を認証するのに十分な時間が与えられませんでした。 ACSは試行しません [V2.2.0以降]
- **26** = 認証は試行されましたが、カード会員によって実行されませんでした [V2.2.0以降]
- **27–79** - EMVCoが今後使用するため予約されています（EMVCoによって定義されるまで値は無効です）
- **80–99** - DSが使用するため予約されています

- **Acquirer BIN** - アクワイアラーのアクワイアリング機関の識別コード
- **Device channel** - 取引の発生元のチャネルを示します。可能な値は以下のとおりです：
  - App-based (01-APP)
  - Browser-based (02-BRW)
  - 3DS Requestor Initiated (03-3RI)
- **Pay token indicator** - 値**True**は、取引がACSによって受信される前にトークン化解除されたことを示します。このデータ要素は、トークン化解除が発生した3-Dセキュアドメインに存在するシステム（すなわち3DSサーバーまたはDS）によって入力されます。存在する場合、このフィールドに対して有効なレスポンスはブール値trueのみです。

Copyright ©2026 GPayments Pty Ltd. All rights reserved.

- **Authentication value** - サポートされている各DSのACS登録の一環として提供される決済システム固有の値。Authentication Valueは、オーソリゼーション中やクリアリング中など、認証の証明を提供するのにも使用できます。この値は7日間保存され、その後はマスクされます。UIのAuthentication Valueは常にマスク化されます。
- **Authentication type** - チャレンジが必要な場合にイシュアーがカード会員のチャレンジに使用した認証方法のタイプを示します。AResメッセージ内にある場合もありますし、RReqメッセージ内ではACSによって使用されたものを示します。可能な値は以下のとおりです：
  - **01** - 静的
  - **02** - 動的
  - **03** - OOB
  - **04** - デカップルド
  - **04–79** - EMVCoが今後使用するため予約されています（EMVCoによって定義されるまで値は無効です）
  - **05** = チャレンジが必要とされない（トランザクションのリスク分析はすでに実行されています）[V2.2.0以降]
  - **06** = チャレンジが必要とされない（データ共有のみ）[V2.2.0以降]
  - **07** = チャレンジが必要とされない（強力な顧客認証(SCA)はすでに実行されています）[V2.2.0以降]
  - **08** = チャレンジが必要とされない（チャレンジが必要ない場合はホワイトリストの免除を利用してください）[V2.2.0以降]
  - **09** = チャレンジが必要とされる（チャレンジが必要な場合はホワイトリストプロンプトが要求されました）[V2.2.0以降]
  - **10–79** - EMVCoが今後使用するため予約されています（EMVCoによって定義されるまで値は無効です）
  - **80–99** - DSが使用するため予約されています
- **ECI** - 国際ブランドのカード会員認証のステータスを識別するトランザクションの電子商取引インジケータ値
- **Merchant category code** - 加盟店の事業、製品、またはサービスの種類を説明するDS固有のコード
- **Message category** - 取引のカテゴリを識別します。可能な値は以下のとおりです：
  - **01** - PA（決済）
  - **02** - NPA（非決済）

Copyright ©2026 GPayments Pty Ltd. All rights reserved.

    - **03–79** – EMVCoが今後使用するため予約されています（EMVCoによって定義されるまで値は無効です）
    - **80–99** – DSが使用するため予約されています
- **Card expiry date** – カード会員によって3DSリクエスターに提供されたPANまたはトークンの有効期限（**YYMM**形式）
- **Recurring frequency** – 定期取引の場合、オーソリゼーション間の最低日数を示します
- **Purchase currency** – 購入金額を表現する通貨コード
- **Recurring expiry date** – 定期取引の場合、それ以降オーソリゼーションが実行されない日付（**YYYYMMDD**形式）
- **Challenge mandated** – 局所的/地域的な義務またはその他の不確定要素によって、取引のオーソリゼーションにチャレンジが必要かどうかを示します。可能な値は以下のとおりです：
    - **Y** – チャレンジが必須
    - **N** – チャレンジが必須ではない
- **SDK transaction ID** – 単一の取引を特定するために3DS SDKによって割り当てられた、世界で1つだけの取引識別子です
- **DS transaction ID** – 単一の取引を特定するためにDSによって割り当てられた、世界で1つだけの取引識別子です
- **ACS transaction ID** – 単一の取引を特定するためにACSによって割り当てられた、世界で1つだけの取引識別子です
- **3DS requestor challenge indicator** – この取引について加盟店によってチャレンジがリクエストされているかどうかを示します。例：
    - 01-PAの場合、3DSリクエスターは取引に懸念を持ち、チャレンジを要求できます。
    - 02-NPAの場合、新しいカードをウォレットに追加するときにチャレンジが必要な場合があります。
    - 局所的/地域的な義務またはその他の不確定要素。
    - 可能な値は以下のとおりです：
        - **01** – 指定なし
        - **02** – チャレンジリクエストなし
        - **03** – チャレンジがリクエストされました：3DSリクエスター指定
        - **04** – チャレンジがリクエストされました：義務

Copyright ©2026 GPayments Pty Ltd. All rights reserved.

    - **05–79** - EMVCoが今後使用するため予約されています（EMVCoによって定義されるまで値は無効です）
    - **80–99** - DSが使用するため予約されています
    - 注：要素が指定されない場合、想定されるアクションは、ACSが01 =指定なしと解釈することです。
- **Error code** - 利用可能な場合、メッセージで識別された問題のタイプを示すコード。
- **Error detail** - 利用可能な場合、メッセージで識別された問題に関する追加の詳細。
- **Error component** - 利用可能な場合、エラーを識別した3-Dセキュア・コンポーネントを示すコード。可能な値は以下のとおりです：
    - **C** - 3DS SDK
    - **S** - 3DSサーバー
    - **D** - DS
    - **A** - ACS
- **Error description** - 利用可能な場合、メッセージで識別された問題を説明するテキスト。
- **Message version** - 3DSサーバーによって使用されるプロトコル・バージョン識別子。AReqメッセージに設定されます。メッセージバージョン番号は、3DS取引中に変更されません。

取引メッセージ

取引の3DS2メッセージを表示するには、Transactionsセクションの下部の `Requests / Responses` をクリックします。

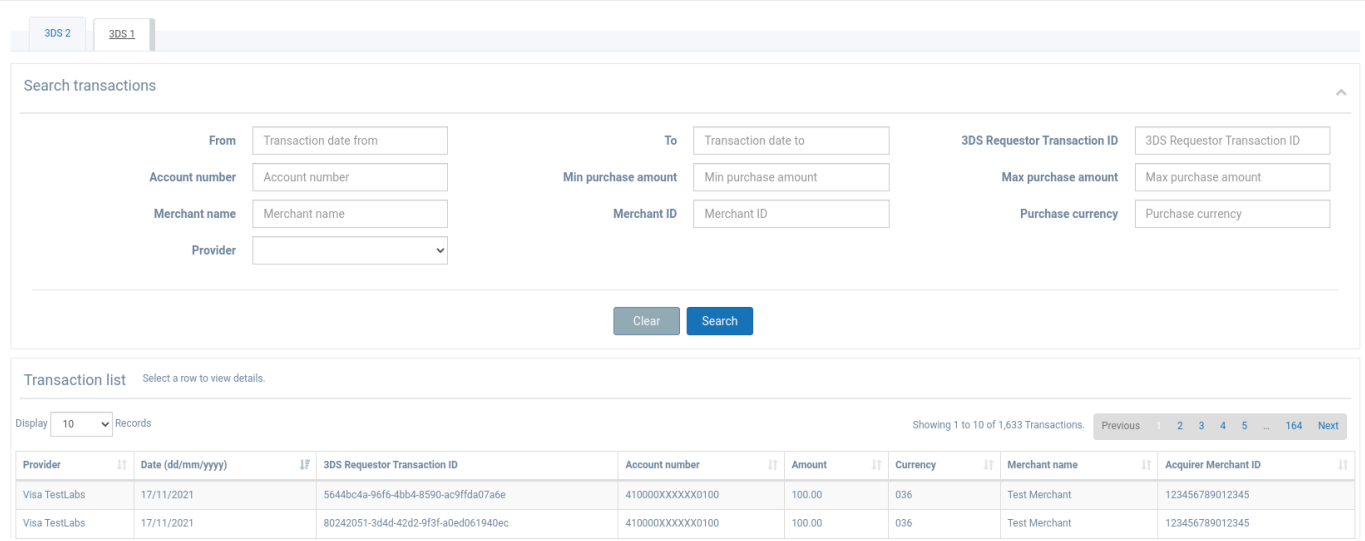
Copyright ©2026 GPayments Pty Ltd. All rights reserved.



- **Message type** - AReq、ARes、RReq、RRes、Erro、3DSメッセージタイプ。
- **Time stamp** - メッセージが送受信された日時。
- **Message content** - 送受信された生のJSONメッセージコンテンツ。

3DS1での取引

> **重要**
>
> 3DS1用のtransactionタブは、お使いのテナントで3DS1が有効化されている場合のみ追加されます。



Copyright ©2026 GPayments Pty Ltd. All rights reserved.

Transactionsは、左側のメニューからアクセスでき、3つのセクションがあります。

取引の検索

このセクションでは、特定の取引について、データベースから検索できます。取引に関する情報を入力することで、取引をフィルタリングできます。フィールドには以下が含まれます：

- **From** - 指定した日付以降の取引のみが含まれます
- **To** - 指定した日付以前の取引のみが含まれます
- **3DS Requestor Transaction ID** - 指定した3DSリクエストトランザクションIDの取引のみが含まれます
- **Account number** - カード会員のカード番号による取引のみが含まれます
- **Minimum purchase amount** - 指定した金額を超える取引のみが含まれます
- **Maximum purchase amount** - 指定した金額未満の取引のみが含まれます
- **Merchant name** - 指定した加盟店によって処理された取引のみが含まれます。加盟店名はDSに登録されているものと一致する必要があります。
- **Merchant ID** - 指定した加盟店によって処理された取引のみが含まれます。加盟店IDはDSに登録されているものと一致する必要があります。
- **Purchase currency** - 指定した通貨で実行された取引のみが含まれます。これは通貨コードで定義されます
- **Provider(s)** - 指定した１つまたは複数の国際ブランドによって処理された取引のみが含まれます

取引のリスト

取引リストには、すべての取引、または上記の検索パラメータのいずれかを選択した場合はフィルタリングされたリストが表示されます。

表示される取引の詳細は以下のとおりです：

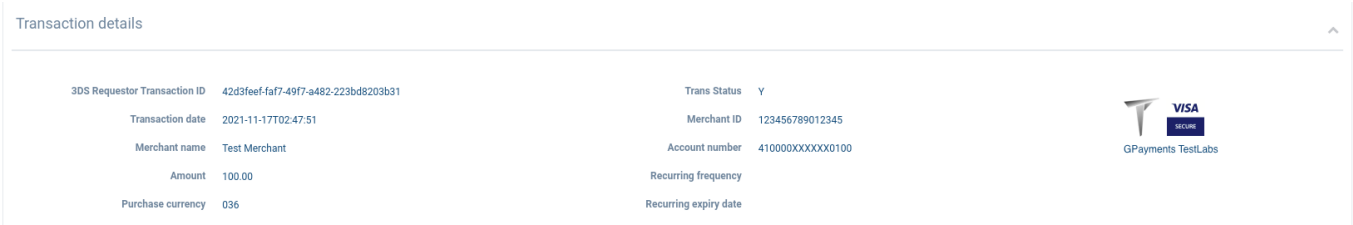
- **Provider** - 取引に使用された国際ブランド
- **Date** - 取引が処理された日時
- **3DS Requestor Transaction ID** - 特定の取引の3DSリクエストトランザクションID
- **Account number** - 取引に使用されたカード番号の全桁。PANまたはトークンで表される場合があります。

Copyright ©2026 GPayments Pty Ltd. All rights reserved.

- **Amount** - 取引の購入金額
- **Currency** - 取引が処理された通貨コード
- **Merchant name** - 取引を処理している加盟店の名前
- **Acquirer Merchant ID** - アクワイアラがセットした加盟店のID

取引の詳細

取引詳細には、取引リストで選択した取引の詳細が表示されます。



表示される取引の詳細は以下のとおりです：

- **ThreeDS Requestor ID** - DSが割り当てた3DSリクエスターの識別子です。 DSは各3DSリクエスターに対し個別に一意なIDを割り当てる。
- **Trans Status** - 取引のステータスです。 (例：この値が“Y”の場合、取引は正常終了している、など)
- **Date** - 取引が実行された日時です。
- **Merchant name** - 取引の加盟店名です。
- **Account number** - 決済取引のオーソリゼーションリクエストに使用されるカード番号。PANまたはトークンで表される場合があります。カード番号の上6桁と下4桁は表示され、残り桁は全て"X"と表示されます。
- **Amount** - 取引の購入金額です。
- **Recurring frequency** - 定期支払の取引の場合、オーソリゼーション時の最小日数が表示されます。
- **Purchase currency** - 購入金額を表示されている通貨の通貨コードが表示されます。
- **Recurring expiry date** - 定期取引の場合、それ以降オーソリゼーションが実行されない日付（YYYYMMDD形式）が表示されます。

Copyright ©2026 GPayments Pty Ltd. All rights reserved.